

令和7年6月24日

会員各位

朝日信用金庫

理事長 伊藤 康博

令和7年度通常総代会の決議ご通知

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、令和7年6月24日開催の令和7年度通常総代会において、下記のとおり報告並びに決議されましたので、ご通知申し上げます。

敬具

記

報告事項

令和6年度（第101期）業務報告、貸借対照表、損益計算書報告の件
本件は、上記の内容を報告いたしました。

決議事項

第1号議案

令和6年度（第101期）剰余金処分案承認の件
本件は、原案どおり承認可決されました。

第2号議案

理事任期满了に伴う選任の件
理事として、伊藤康博、岩田光司、飯倉博史、小林正志、吉際康剛、松山 厚、富山 誠、木下 学、竹中 徹、阪本 清の10氏が重任となり、新たに廣瀬尚徳、穴澤孝行、豊田正弘、蒲地久司の4氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

第3号議案 監事任期満了に伴う選任の件
監事として、村山厚也、森 健輔、鈴木敏夫の3氏が重任となり、倉田淳一氏が新たに選任され、それぞれ就任いたしました。
なお、鈴木敏夫氏は「信用金庫法第32条5項」に定める員外監事です。

第4号議案 退任理事及び退任監事に対する退職慰労金支出の件
退任理事三澤敏幸、廣川雅章の両氏及び退任監事小林 晋氏に対し、役員退職慰労金規程に基づき、退職慰労金を支出することとし、支出の時期、方法等は理事については理事会に一任することで、監事については監事の協議によることで承認可決されました。

第5号議案 会員除名の件
信用金庫法第17条及び朝日信用金庫定款第15条の規定に基づく会員除名が原案どおり承認可決されました。

以 上

おって、本通常総代会終了後開催された理事会において、理事の互選及び理事長の委嘱により、次のとおり選任され、それぞれ、就任いたしました。

理 事 長	伊藤 康博
専 務 理 事	岩田 光司
専 務 理 事	松山 厚
常 務 理 事	飯倉 博史
常 務 理 事	小林 正志
常 務 理 事	吉際 康剛
常 務 理 事	富山 誠



業務のご報告

令和6年度【第101期】
令和6年4月▶令和7年3月

□ 企業理念 □

私たち朝日信用金庫は、
地域社会の発展と
お客さまの幸せに貢献するため、
いつも明るく前向きに行(考)動します。

目次

ページ

▶ ごあいさつ	1
▶ 業務のご報告	2
▶ 1年のあゆみ	3
▶ 貸借対照表	4
▶ 損益計算書	6
▶ 剰余金処分計算書	7
▶ 令和6年度末における不良債権の状況	8
▶ 令和6年度自己資本・自己資本比率の状況	9
▶ 沿革	11
▶ 朝日信用金庫ネットワーク	12

※本資料の計数は単位未満を切り捨てて表示しておりますので、
表の合計が一致しない場合があります。

ごあいさつ

平素より朝日信用金庫をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

このたび第101期通常総代会を開催し、令和6年度の決算報告、ならびに剰余金処分等の議案をご審議賜りましたところ、満場一致でご承認をいただきました。ここに謹んでその内容につきましてご報告申し上げます。

さて、令和6年度の我が国経済は、バブル期以来の高い賃上げ上昇率やインバウンドの増加、人手不足を背景にした設備投資といったプラス要因があったものの、物価高や原材料高・人件費高騰等により、緩やかな回復に留まり、経済成長を実感するには至りませんでした。

このような金融経済環境のもと、当金庫は、地域の中小企業に対する迅速・円滑な資金供給や、様々なお客さまの課題解決につながるソリューションの提供等に努めてまいりました。具体的には、感染症対策融資先へのモニタリングを半期ごとに実施し、ヒアリングを通じて、「実態の把握」「資金繰り支援」「本業支援」に努めてまいりました。また、パソコンやスマートフォンで利用できる「朝日ビジネスポータル」の新たな開設や「WEB伝票作成サービス」の提供を開始し、事業を営むお客さまの利便性向上に努めてまいりました。一方、地域内の未取引先への訪問活動を精力的に推進し、地域での存在感向上にも全力を尽くして進めております。

事業活動の成果でございますが、昨年度末は特定先の大口定期預金入札において高金利での提示を回避したことから、預金残高は大きく減少したものの、今年度は個人先・法人先どちらも増加し、期末残高は前年度末対比310億円増加の、2兆1,816億円となりました。貸出金残高は、課題解決型の提案を積極的に行ってきたものの、コロナ関係融資の返済が本格化していることから、期末残高は前年度対比119億円減少し、1兆4,709億円となりました。収益面では、政策金利の上昇を受けて貸出金利息収入は増加したものの、預金利息支払がそれ以上に増加。一方、今年度もコロナ特別引当金の戻入があり、また市場運用収益が順調に増加したことを主因に、経常利益は前年度対比14億円増加の86億円となり、当期純利益においては前年度を15億円上回る64億円を確保することができました。

信用金庫としての本分と地元の皆さまへの感謝の心を忘れずに、地域社会との共存・共栄が最も重要であるという企業理念のもと、「親身で頼りになる金融機関」を目指すとともに、一層経営体質の強化に努め、持続可能な社会の実現に尽力してまいります。今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和7年6月

理事長 **伊藤 康博**

業務のご報告

役員会

理事会は定例理事会が10回、臨時理事会が2回（それぞれ監事もその都度出席）開催され、経営についての基本問題が審議されました。

監事会は5回開催され、監査業務について意見交換が行われるとともに決算ならびに財産状況の監査が厳格に行われました。

常務会は必要の都度随時開催されました。

会員・総代・役員の異動

		令和6年3月末	令和7年3月末
会	員	108,057名	107,316名
総	代	134名	154名
役 員	理 事	12名	12名
	監 事	4名	4名
執 行	役 員	5名	6名

職員の状況

	令和6年3月末	令和7年3月末
男	829名	808名
女	507名	499名
計	1,336名	1,307名

出資金の状況

令和6年3月末	19,102,319,000円
令和7年3月末	18,806,866,500円

1年のあゆみ

令和6年 [2024]

- 4月**
 - 1日 個人営業部内に「ライフサポート課」を新設
 - ▶ 1日 一部店舗で「リモート・アシスタント」の運用を開始
- 5月**
 - 18日 土曜日の受付・相談店舗の拡大（なぎさ支店）
- 6月**
 - 10日~ ラグビーリーグワン「クボタスピアーズ船橋・東京ベイ」と「スピアーズスポーツアカデミー×朝日信用金庫」を江戸川区内の小学校で開催（全2回）
 - ▶ 25日 令和6年度「通常総代会」を開催
- 7月**
 - 1日 営業店グループ制を導入
- 9月**
 - 1日 事業承継ファンド「朝日しんきん事業承継投資事業有限責任組合」設立
 - ▶ 5日~ 「朝日創業塾」を台東区・江戸川区で開催（全4回）
- 10月**
 - 10日~ こすもす倶楽部「第28回明治座観劇会」を開催（全2回）
 - ▶ 15日 葛西支店がリニューアルオープン
- 11月**
 - 18日 「朝日ビジネスポータル」取扱い開始
 - ▶ 18日 「でんさいライト」取扱い開始
- 12月**
 - 19日 海外送金事務で「優績決済表彰」を14年連続で受賞

令和7年 [2025]

- 1月~3月**
 - 100周年記念事業「地元応援団」寄附贈呈に対し13自治体より紺綬褒章を受章
- 2月**
 - 3日 八広支店（母店：押上）・東向島支店（母店：向島）をサテライト化
 - ▶ 3日 「WEB伝票作成サービス」取扱い開始
 - ▶ 25日 東京都と「サステナブルファイナンスの活性化に向けた連携協定」を締結
- 3月**
 - 4日 朝日ビジネスマッチング2024 大手バイヤー商談会を開催（~5日）

貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	第100期 (令和6年3月末)	第101期 (令和7年3月末)
(資産の部)		
現 金	20,171	20,450
預 け 金	497,667	385,005
金 銭 の 信 託	17,420	17,287
有 価 証 券	337,513	363,009
国 債	14,983	17,442
社 債	103,655	139,184
株 式	36,704	37,749
そ の 他 の 証 券	182,169	168,632
貸 出 金	1,482,892	1,470,919
割 引 手 形	13,307	8,372
手 形 貸 付	12,662	13,248
証 書 貸 付	1,401,383	1,378,444
当 座 貸 越	55,538	70,854
外 国 為 替	7,934	7,914
外国他店預け	7,797	7,816
買入外国為替	-	12
取立外国為替	137	85
そ の 他 資 産	16,047	17,207
未 決 済 為 替 貸	1,142	798
信 金 中 金 出 資 金	10,025	10,025
前 払 費 用	42	9
未 収 収 益	3,820	2,790
金 融 派 生 商 品	68	760
金 融 商 品 等 差 入 担 保 金	373	279
そ の 他 の 資 産	575	2,544
有 形 固 定 資 産	31,358	31,993
建 物	12,688	12,472
土 地	17,003	17,627
リ ー ス 資 産	1,029	1,134
建 設 仮 勘 定	6	232
そ の 他 の 有 形 固 定 資 産	629	526
無 形 固 定 資 産	2,219	2,765
ソ フ ト ウ ェ ア	468	438
リ ー ス 資 産	44	37
そ の 他 の 無 形 固 定 資 産	1,706	2,289
繰 延 税 金 資 産	2,511	2,731
債 務 保 証 見 返	2,101	1,931
貸 倒 引 当 金	△ 16,386	△ 14,906
(うち個別貸倒引当金)	(△ 3,390)	(△ 3,872)
資 産 の 部 合 計	2,401,451	2,306,310

(単位：百万円)

科 目	第100期 (令和6年3月末)	第101期 (令和7年3月末)
(負債の部)		
預 金 積 金	2,150,624	2,181,660
当座預金	89,058	82,380
普通預金	951,911	993,983
貯蓄預金	27,795	26,895
通知預金	2,227	1,873
定期預金	1,037,714	1,033,345
定期積金	29,045	26,597
その他の預金	12,871	16,583
借 用 金	30,000	—
借 入 金	30,000	—
コ ー ル マ ネ ー	87,200	—
債券貸借取引受入担保金	11,043	1,302
外 国 為 替	414	211
売渡外国為替	107	—
未払外国為替	307	211
そ の 他 負 債	11,685	8,609
未決済為替借	1,526	822
未払費用	1,359	2,115
給付補填備金	3	7
未払法人税等	1,167	1,463
前受収益	79	74
払戻未済金	328	295
職員預り金	1,091	1,052
金融派生商品	4,278	861
金融商品等受入担保金	36	12
リース債務	1,167	1,279
資産除去債務	87	88
その他の負債	558	536
賞 与 引 当 金	551	563
退職給付引当金	3,668	3,330
役員退職慰労引当金	184	226
睡眠預金払戻損失引当金	343	291
その他の偶発損失引当金	1,351	1,260
債 務 保 証	2,101	1,931
負債の部合計	2,299,168	2,199,387
(純資産の部)		
出 資 金	19,102	18,806
普通出資金	19,102	18,806
資 本 剰 余 金	2,162	2,162
資本準備金	2,162	2,162
利 益 剰 余 金	74,923	80,931
利益準備金	8,640	9,140
その他利益剰余金	66,283	71,791
特別積立金	57,800	61,800
当期末処分剰余金	8,483	9,991
処 分 未 済 持 分	△ 1	△ 0
会 員 勘 定 合 計	96,187	101,900
その他有価証券評価差額金	6,096	5,022
評価・換算差額等合計	6,096	5,022
純 資 産 の 部 合 計	102,283	106,922
負債及び純資産の部合計	2,401,451	2,306,310

損益計算書

(単位：百万円)

科 目	第100期 (R5.4.1~R6.3.31)	第101期 (R6.4.1~R7.3.31)
経 常 収 益	35,630	35,963
資金運用収益	28,062	28,861
貸出金利息	19,124	20,073
預け金利息	1,179	1,514
有価証券利息配当金	7,547	7,060
その他の受入利息	210	212
役務取引等収益	3,429	3,500
受入為替手数料	1,012	1,034
その他の役務収益	2,416	2,466
その他業務収益	211	202
国債等債券売却益	0	62
その他の業務収益	211	140
その他経常収益	3,926	3,399
貸倒引当金戻入益	1,782	1,459
償却債権取立益	119	308
株式等売却益	1,499	1,127
金銭の信託運用益	319	229
その他の経常収益	206	274
経 常 費 用	28,426	27,308
資金調達費用	1,334	1,691
預金利息	415	1,455
給付補填備金繰入額	2	6
借入金利息	1	9
コールマネー利息	1	1
債券貸借取引支払利息	908	212
その他の支払利息	5	5
役務取引等費用	1,405	1,575
支払為替手数料	231	243
その他の役務費用	1,173	1,331
その他業務費用	5,854	5,066
外国為替売買損	4,758	4,967
国債等債券売却損	32	65
国債等債券償却	1,050	—
金融派生商品費用	1	9
その他の業務費用	10	24
経 費	18,940	18,241
人 件 費	11,181	10,763
物 件 費	6,929	6,744
税 金	829	734
その他経常費用	892	733
貸出金償却	348	66
株式等売却損	—	181
金銭の信託運用損	—	38
その他資産償却	3	1
その他の経常費用	541	446
経 常 利 益	7,203	8,655

(単位：百万円)

科 目	第100期 (R5.4.1~R6.3.31)	第101期 (R6.4.1~R7.3.31)
特 別 利 益	94	—
固定資産処分益	94	—
特 別 損 失	174	155
固定資産処分損	2	155
減 損 損 失	172	—
税引前当期純利益	7,123	8,499
法人税、住民税及び事業税	1,639	1,819
法人税等調整額	539	195
法人税等合計	2,178	2,014
当期純利益	4,944	6,484
繰越金(当期首残高)	3,539	3,506
当期末処分剰余金	8,483	9,991

剰余金処分計算書

(単位：円)

科 目	第100期 (R5.4.1~R6.3.31)	第101期 (R6.4.1~R7.3.31)
当期末処分剰余金	8,483,949,515	9,991,348,092
剰余金処分額	4,977,482,608	6,420,148,309
利益準備金	500,000,000	650,000,000
出資に対する配当金	477,482,608	470,148,309
出資に対する配当率	年2.5%	年2.5%
特別積立金	4,000,000,000	5,300,000,000
繰越金(当期末残高)	3,506,466,907	3,571,199,783

令和6年度末における不良債権の状況

信用金庫法開示債権（リスク管理債権）及び金融再生法開示債権の保全引当状況

（単位：百万円）

区 分	令和5年度	令和6年度
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,097	3,972
危険債権	52,305	51,227
要管理債権	4,293	3,849
三月以上延滞債権	—	—
貸出条件緩和債権	4,293	3,849
小計 (A)	60,696	59,049
保全額 (B)	58,930	57,403
個別貸倒引当金 (C)	3,390	3,872
一般貸倒引当金 (D)	256	219
担保・保証等 (E)	55,283	53,311
保全率 (B) / (A) (%)	97.09%	97.21%
担保・保証等控除後債権に対する引当率 {(C) + (D)} / {(A) - (E)}	67.38%	71.31%
正常債権 (F)	1,426,307	1,414,679
総与信残高 (A) + (F)	1,487,004	1,473,729

- (注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。
3. 「要管理債権」とは、信用金庫法上の「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額です。
4. 「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に該当しない貸出金です。
5. 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「三月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。
6. 「個別貸倒引当金」(C)は、貸借対照表上の個別貸倒引当金の額のうち、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」の債権額に対して個別に引当計上した額の合計額です。
7. 「一般貸倒引当金」(D)には、貸借対照表上の一般貸倒引当金の額のうち、要管理債権の債権額に対して引当てた額を記載しております。
8. 「担保・保証等」(E)は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
9. 「正常債権」(F)とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「要管理債権」以外の債権です。
10. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債（その元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募（金融商品取引法第2条第3項）によるものに限る。）、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見返の各勘定に計上されるもの並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券（使用貸借又は貸借契約によるものに限る。）です。

令和6年度自己資本・自己資本比率の状況

(バーゼルⅢ基準)

自己資本比率規制に関する告示の一部改正に伴い、平成26年3月末からバーゼルⅢ基準により自己資本比率を算出しております。

自己資本の構成に関する事項

(単位：百万円)

項目	前期末	当期末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	95,709	101,430
うち、出資金及び資本剰余金の額	21,265	20,969
うち、利益剰余金の額	74,923	80,931
うち、外部流出予定額 (△)	477	470
うち、上記以外に該当するものの額	△ 1	△ 0
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	12,586	11,033
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	12,586	11,033
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	108,295	112,463
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	1,600	1,993
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	1,600	1,993
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	1,600	1,993
自己資本		
自己資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	106,695	110,469
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	1,006,888	1,072,927
資産 (オン・バランス) 項目	986,393	1,056,924
うち、他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置 (自己資本比率改正告示附則第12条第6項) を用いて算出したリスク・アセットの額から経過措置を用いずに算出したリスク・アセットの額を控除した額	—	—
オフ・バランス取引等項目	20,088	15,272
CVAリスク相当額をパーセントで除して得た額	407	730
マーケット・リスク相当額の合計額をパーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額をパーセントで除して得た額	48,944	51,460
資本フロア調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	1,055,833	1,124,387
自己資本比率		
自己資本比率 ((ハ) / (ニ))	10.10%	9.82%

(注) 信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準 (平成18年金融庁告示第21号) に基づき算出しております。なお、当金庫は、国内基準を採用しております。

以上のとおりご報告いたします。

令和7年6月

理 事 長	伊 藤 康 博
副 理 事 長	三 澤 敏 幸
専 務 理 事	廣 川 雅 章 ^{※1}
同	岩 田 光 司
常 務 理 事	飯 倉 博 史
同	小 林 正 志
同	吉 際 康 剛
同	松 山 厚
常 勤 理 事	富 山 誠
同	木 下 学
同	竹 中 徹
非 常 勤 理 事	阪 本 清 ^{※1}
以上の各項を調査し、その適正なことを認めます。	
常 勤 監 事	村 山 厚 也
非 常 勤 監 事	小 林 晋
同	森 健 輔
同	鈴 木 敏 夫 ^{※2}

なお、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書は、信用金庫法第38条の2第3項の規定に基づき、有限責任あずさ監査法人による監査を受け、適正である旨の監査報告を受理しています。

※1 「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。

※2 信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

大正

12 8 3 有限責任信用組合都民金庫として発足

昭和

- 5 2** 有限責任上野信用組合に名称変更
- 18 8** 市街地信用組合法に基づき上野信用組合に組織変更
- 24 2** 長野高一組合長就任
- 26 10** 信用金庫法に基づき上野信用金庫に組織変更
- 29 4** 内国為替業務取扱開始
- 37 3** 預金量100億円達成
- 39 5** 日本銀行と直接取引開始
- 43 3** 庶民信用金庫と合併し、朝日信用金庫に名称変更
- 46 7** 日暮里センター開設、オンラインスタート
- 46 11** 東京手形交換所直接加盟
- 47 12** 預金量1,000億円達成
- 49 3** 山口理事長就任
- 59 9** 外国為替公認銀行となる

平成

- 1 3** 山口会長が全国信用金庫連合会の会長に就任
- 1 10** 外国為替コルレス業務開始
- 2 9** 預金量1兆円達成
- 3 6** 山口会長が全国信用金庫協会の会長に就任
- 5 10** 創立70周年でCIを導入
- 8 3** 財団法人朝日中小企業経営情報センター設立
- 8 10** 浅草信用金庫と合併
- 10 6** 長野会長が東京都信用金庫協会の会長に就任
- 13 1** 第4次オンライン・システムをスタート
- 13 3** 長野会長が全国信用金庫協会の会長に就任
- 13 4** 長野会長が信金中央金庫の会長に就任
- 14 1** 江戸川・共積・文京信用金庫と合併
- 19 4** CSR経営を本格的にスタート
- 23 11** 本店ビルを新築
- 27 3** 本部・豊島町支店ビルを新築
- 27 6** 小林会長が理事長に就任（会長兼理事長）
- 28 5** 湯島ビル（湯島支店・研修センター）を新築

令和

- 2 8** 預金量2兆円達成
- 3 6** 伊藤理事長就任
- 5 7** 株式会社朝日しんきんキャピタルパートナーズ設立
- 5 8** 創立100周年
- 6 9** 朝日しんきん事業承継投資事業有限責任組合設立

朝日信用金庫ネットワーク

64店舗（うち有人出張所5、インターネット支店1） 12店外ATM

台東区	本 店	台東2-8-2	TEL.03 (3833) 0251
	鳥越出張所	鳥越2-5-1	[ATM]
	合羽橋支店	松が谷3-18-13	TEL.03 (3844) 6191
	千束出張所	千束2-17-8 澤田コーポ1F	TEL.03 (3875) 2101
	上野支店	上野4-8-11	TEL.03 (3831) 0216
	西町支店	東上野1-2-1	TEL.03 (3833) 9241
	ことぶき支店	寿2-10-13	TEL.03 (3844) 3166
	松が谷出張所	松が谷1-4-4 中央スカイビル1F	[ATM]
	浅草支店	浅草4-49-12	TEL.03 (3876) 0701
	清川出張所	清川1-23-5 令和7年7月7日より新店舗 (清川1-22-12)へ移転	TEL.03 (3875) 6811
	根岸支店	根岸4-15-11	TEL.03 (3875) 1401
	浅草橋支店	浅草橋3-17-7	TEL.03 (3864) 5011
	浅草雷門支店	浅草2-1-13	TEL.03 (3842) 2521
千代田区	豊島町支店	東神田2-1-2	TEL.03 (3862) 0311
	神田小川町支店	神田小川町3-1	TEL.03 (3292) 5301
	法人営業部	岩本町3-6-12 本部第2ビル3F	TEL.03 (3862) 2896
	東京下町ネット支店	東神田2-1-2 (営業統括部内)	TEL.0120-55-3741
荒川区	荒川支店	町屋6-1-1	TEL.03 (3895) 3011
	町屋出張所	荒川7-50-9 センターまちやビルB1F	[ATM]
	東尾久支店	荒川5-31-7	TEL.03 (3895) 2222
	西尾久支店	西尾久2-30-1	TEL.03 (3810) 0111
	荒川南支店	荒川1-22-11	TEL.03 (3807) 8711
北区	西巢鴨支店	滝野川6-3-1	TEL.03 (3916) 5241
板橋区	板橋支店	熊野町11-8	TEL.03 (3957) 2101
	赤塚支店	熊野町11-8 (板橋支店内)	TEL.03 (3957) 2101
墨田区	押上支店	業平3-5-8	TEL.03 (3624) 8241
	本所支店	石原1-41-8	TEL.03 (3624) 1411
	向島支店	向島3-23-8	TEL.03 (3624) 2411
	八広支店	八広2-46-8	TEL.03 (3616) 7171
	立川支店	立川1-4-10	TEL.03 (3634) 1211
	東向島支店	東向島4-43-9	TEL.03 (3619) 4311
足立区	足立支店	関原3-39-3	TEL.03 (3840) 1511
	西新井本町出張所	興野2-22-26	[ATM]
	千住支店	千住柳町7-1	TEL.03 (3870) 1211
	西新井支店	西新井1-20-14	TEL.03 (3898) 1501
	六月支店	六月2-1-16	TEL.03 (3858) 2811
	江北支店	江北1-33-15	TEL.03 (3856) 0311
文京区	湯島支店	湯島2-1-5	TEL.03 (3814) 5261
	根津支店	千駄木2-44-3	TEL.03 (3822) 2411
	神明支店	本駒込5-73-10	TEL.03 (5685) 5011
	大塚支店	大塚5-9-2 新大塚プラザ2F	TEL.03 (3957) 3555

	小石川支店	春日1-11-8	TEL.03 (3812) 2261
葛飾区	堀切支店	堀切1-40-14	TEL.03 (3696) 0211
	金町支店	東金町3-30-13	TEL.03 (3607) 5108
江東区	猿江支店	猿江1-18-2	TEL.03 (3846) 7881
中央区	日本橋支店	日本橋茅場町1-2-18 日本ビルディング別館7F	TEL.03 (3663) 0650
江戸川区	中央支店	松江3-15-9	TEL.03 (3652) 1231
	三角支店	船堀7-17-27	TEL.03 (3689) 0531
	船堀出張所	船堀3-7-20	TEL.03 (3877) 5511
	総合区民ホール出張所	船堀4-1-1 タワーホール船堀B1F	ATM
	船堀駅出張所	船堀1-8-19	ATM
	江東支店	小松川3-11-1-101	TEL.03 (3682) 4111
	東大島出張所	小松川1-5-2-101	ATM
	新小岩支店	松島3-43-15	TEL.03 (3653) 5551
	大杉出張所	中央2-18-19	ATM
	本一色出張所	本一色1-21-3	ATM
	同愛会病院出張所	松島1-42-21 同愛会病院1F	ATM
	ししほね支店	鹿骨3-3-9	TEL.03 (3670) 4191
	南篠崎支店	南篠崎町4-1-16	TEL.03 (3678) 1121
	小岩支店	東小岩5-25-1	TEL.03 (3671) 5611
	篠崎駅支店	篠崎町2-7-8	TEL.03 (3678) 8811
	瑞江支店	東瑞江3-62-31	TEL.03 (3698) 2611
	スーパーヤマイチ出張所	江戸川3-1-6	ATM
	一之江駅支店	一之江8-14-1	TEL.03 (3656) 5541
	なぎさ支店	南葛西6-20-4	TEL.03 (5674) 7011
	葛西支店	西葛西4-1-10	TEL.03 (3680) 1551
	森山記念病院出張所	北葛西4-3-1 森山記念病院1F	ATM
	東葛西支店	東葛西6-31-7	TEL.03 (5696) 5811
練馬区	大泉支店	大泉学園町6-12-40	TEL.03 (3921) 3211
千葉県	行徳駅前支店	市川市行徳駅前2-13-21	TEL.047 (397) 6211
	原木中山出張所	船橋市本中山7-4-7	TEL.047 (333) 2123
	ときわ平支店	松戸市常盤平5-16-7	TEL.047 (388) 1211
	馬橋支店	松戸市西馬橋広手町7-1	TEL.047 (340) 1181
埼玉県	三郷支店	三郷市高州2-399	TEL.048 (956) 0131
	彦成支店	三郷市高州2-399 (三郷支店内)	TEL.048 (956) 0131
	戸ヶ崎出張所	三郷市戸ヶ崎2-134-2	TEL.048 (956) 6011
	本部	千代田区東神田2-1-2	TEL.03 (3862) 0321
	日暮里センター	荒川区東日暮里5-46-7	TEL.03 (3891) 9331

(令和7年5月31日現在)



街の鼓動に敏感です

朝日信用金庫

<https://www.asahi-shinkin.co.jp/>